

求人件名 Title	山口大学 国際総合科学部 教授又は准教授の公募 (専門分野：知的財産法分野)
募集期間 Application period	【募集開始日】2024年10月1日 【募集終了日】2024年11月22日
職種 Job type	教授又は准教授(常勤)
採用人数 Number of Hires	1名
採用日 Hiring date	2025年4月1日
研究分野 Research field	1. 【大分類】人文・社会 【小分類】その他(知的財産法)
業務内容 Job content	<p>[募集の背景]</p> <p>本学部は、山口大学の教育理念である「発見し・はぐくみ・かたちにする」のもと、「科学技術及び国際社会に関する複眼的・総合的な理解・洞察にもとづき、主体的・能動的に働きかけ、課題を適切に設定し、他者と協力して粘り強く探求し、解決策を提示できる人材(国際総合科学部規則より)」の養成を教育目的としています。</p> <p>とりわけ、2022年度から年次進行で実施している新カリキュラムでは、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会をめざす Society 5.0、及び国際連合が掲げる SDGs(持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals)の達成に寄与すべく、全学と歩調を合わせつつデータ科学教育を押し進め、文理融合学部として、実践的な課題解決手段の習得など STEAM 教育を強化するプログラムを進めています。</p> <p>そうした方針を支えるひとつの基軸として、本学部では、全学の知的財産センターと連携のうえで、多様な専門性や必要性に適合した知的財産に関する知識やその利活用スキルを駆使し、社会に貢献できる人材の育成に力を入れています。</p> <p>このような背景のもと、今回の公募では、知的財産法にかかわる実務経験を有する研究者を募集します。</p>
	<p>[仕事内容(業務内容、担当科目等)]</p> <p>1) 担当科目 [専門科目] 「法学概論」「知的財産入門」「知的財産法」「文化社会論演習(知的財産法)」など。</p>

	<p>[その他の科目] 学部教育にかかわる知的財産関連科目、学部教員で分担して行っている科目（「国際総合科学総論」「アカデミック・スキル入門」「グローバルイヤー準備」「グローバルイヤーまとめ」「キャリア・デザイン入門」「山口と世界」など）のうちいくつか、及び『山口大学知財教育プログラム』に関する授業。</p> <p>[卒業研究] 「プロジェクト型課題解決研究入門」「プロジェクト型課題解決研究」。</p> <p>2) その他：学生（交換留学生を含む）へのアドバイジング、留学生教育にかかわる業務、各種委員会及びその他の学部運営関連業務。</p> <p>* 山口大学大学研究推進機構知的財産センター教育部門の業務も担当いただきます。</p>
勤務地 Work location(s)	〒753-8541 山口県山口市吉田 1677-1 山口大学国際総合科学部 採用後は、山口市又はその周辺に居住することが望ましい。
応募に必要な 学歴・学位 Required degree and education for application eligibility	博士
応募資格説明 Description	<p>1) 博士の学位を有すること。</p> <p>2) 知的財産法に関する 5 年以上の実務経験を有すること。</p> <p>3) 大学での専任教員経験を有し、日本語及び英語で授業ができること。 * 面接時に英語での模擬授業を課します。</p> <p>4) 学部の理念にしたがって教育、学術研究及び学生指導に熱意をもって従事し、学部の運営等に積極的かつ協調的に参画できること。その際、組織的な業務遂行に必要な調整能力・協調性等を有していること。</p>
応募書類 Application documents	<p>[応募書類]</p> <p>1) 履歴書（別添様式 1） 1 通</p> <p>2) 業績リスト（別添様式 2） 1 部</p> <p>3) 修了証明書 1 部（学位記（博士）のコピーでも可）</p> <p>4) 主たる研究業績（学術論文及び著書等。別刷又はコピーでも可。5 編以内） 各 1 部</p> <p>5) これまでの研究・教育の概要と着任後の抱負（様式自由、2000 字程度） 1 部</p>

	<p>6) 過去5年以内の外部資金獲得実績がある場合は、そのリスト 1部 7) 応募者について意見を伺える方2名の氏名と所属及び連絡先（電話番号、メールアドレス）（様式は任意） 8) 実務経験を証明するもの（写しも可） *二次審査にお進みいただいた時点で新たに資料の提出を求める場合があります。</p> <p>[提出方法等] 本公募は、JREC-IN-PortalによるWeb応募が可能です。 Web応募を利用する場合は、1)～8)の電子ファイルを圧縮して1つのファイルにまとめたものか、1つのPDFファイルにまとめたものをご準備ください。また、2)はResearchmapに別添様式2で求めている事項が十分に記載されていれば、それをもって代替することができます。 Researchmapを利用する場合は、1)履歴書の「特記事項」にご自身のポータルURLを記載してください。また、履歴書と業績リストについては、JREC-IN-Portalの応募書類作成ツールを用いて作成いただいたものでも可とします。 郵送する場合は、応募書類の封筒等に「教員公募書類（知的財産法）在中」と朱書きし、「簡易書留」でお送りください。 なお、郵送された提出書類は原則として返却いたしません。あらかじめご承知おきください。</p> <p>[書類送付先、連絡先] 〒753-8541 山口市吉田1677-1 山口大学国際総合科学部総務企画係 TEL：083-933-5798 e-mail: gl004@yamaguchi-u.ac.jp ※ 提出書類に関する問合せは e-mail にてお願いします。</p>
<p>選考・結果通知 Selection /notification of result</p>	<p>【選考内容】 一次審査：書類審査 二次審査：面接及び模擬授業 ※二次選考に伴う旅費等は本人負担となります。</p> <p>【結果通知方法】 選考の後、メール又は郵送にて応募者に通知いたします。</p>

<p>応募上の配慮 Considerations during the application process</p>	<p>【面接実施に関しての配慮（海外など遠方にお住まいの方、他）】 二次審査の面接・模擬授業は対面が基本ですが、海外在住者等については、オンラインで行う可能性があります。</p>
<p>備考 Comments</p>	<p>1) 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。</p> <p>2) 山口大学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。詳細は、本学ダイバーシティ推進室 HP (https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/) をご参照ください。</p> <p>3) 年俸制が適用されます。</p> <p>4) 本学部では、4年次の卒業研究・卒業論文に相当するものとして、プロジェクト型課題解決研究を実施しています。詳細は、本学 HP (https://gss.yamaguchi-u.ac.jp/) をご参照下さい。</p> <p>5) 提出していただいた個人情報 は、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。</p>

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ